

令和4年度「高大連携出張講座事業」の概要

1 目的

高校生等に大学の学問に触れる機会を提供し、進学意欲や目的意識を高め、高校と大学の連携を促進することを目的に、大学等の教員が出張講義を行う。

2 概要

(1) 事業の実施主体

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム（県の補助事業として実施）

(2) 実施内容

大学院、大学、短大及び高等専門学校（大学等）の教員が県内の高等学校等へ出張し、講義を行う。

(3) 対象となるテーマ

県民の郷土愛を涵養するとともに、静岡県魅力を国内外に発信する人材を育成し、県全体の地域力の向上に資するような静岡県に関するテーマ。

例) 静岡県の防災対策、伊豆のジオパーク、地域産業の発展 等

(4) 費用負担

講義に係る教員への謝金及び旅費はコンソーシアムが負担する。

(5) その他

コンソーシアムが仲介せず、高校等が独自に行う講義は当該事業の対象外。

3 実施方法

① コンソーシアムから、県内各高等学校へ受講希望校及び希望する講義内容等の調査を実施（募集期間 4 月）

② 講座希望内容をリスト化し、コンソーシアムが県内大学と調整し、教員を決定する。（6 月上旬）

※希望テーマ、講座の効果等を勘案して決定。

[事業体系図（イメージ）]

